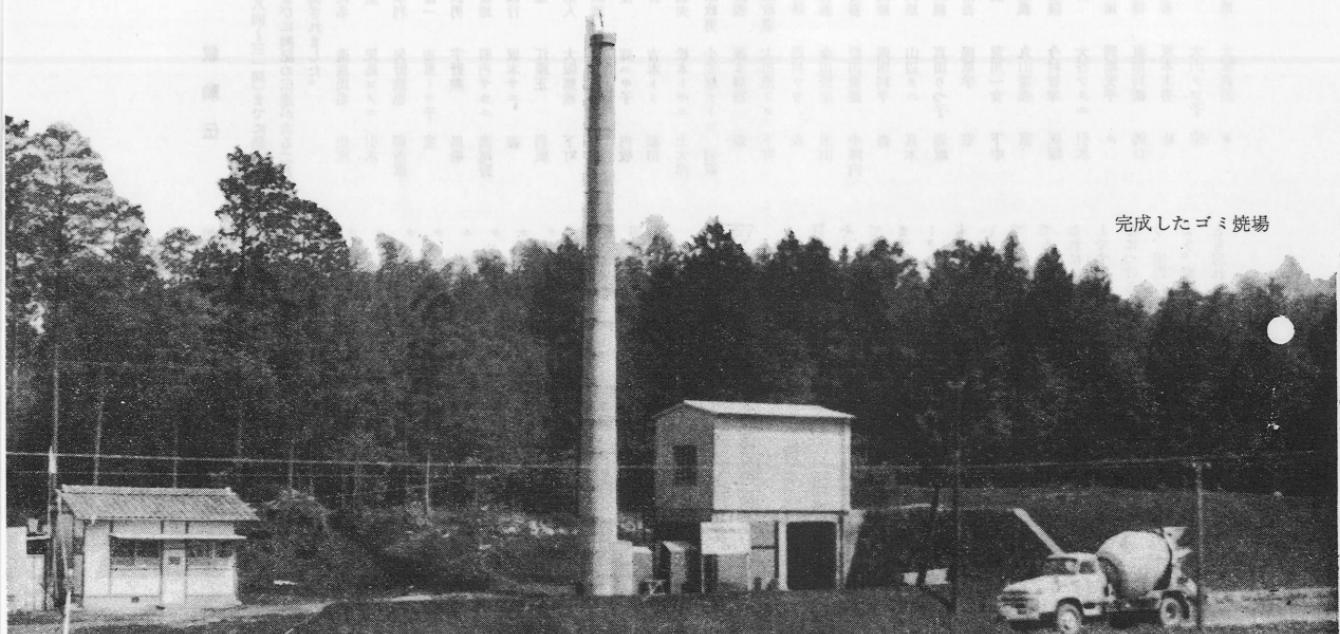


# 大津広報

1967-4

完成したゴミ焼場



## 第一日曜は家庭の日

## —楽しく食事を—



些細なことですが、飯時に不平面をしないで、楽しく食べます。これも子供時分から母にしつけられた習慣です。「心が平らでないと飯がまずいし、一家のだんらんを妨げるから、心をなごやかにしてお食事を頂きました」と、これが母の仕合わせな生活をするための第一信条でした。

一家の主人公になつてからも、食事どきには談笑するという家風をつくりあげました。今や併、娘どもはみなわが家をはなれ、私ども爺婆が書生、女中を相手に食事をしますが、食卓には相變わらず笑いのさざなみをたてています。

雑誌 P.H.P. より

- 2……巻頭
- 3……4月15日は県会議員選挙 第1回大津町議会定例会開催
- 4~5……ことしの大津町農林商工行政のあらまし
- 5……農業構造改善事業 優良牛馬の購入補助検査
- 6……豚コレラ予防注射 春に多い山火事 害虫(アメリカシロヒトリ発生)
- 7……「家庭の日」座談会 勤労少年激励会 農地国債を担保に事業資金を貸付
- 8……平川に一字保育園落成 住いや街の大掃除 高砂会の花いつばい運動 旧金鶴勲章年金受給者に一時金支給
- 9……善意 ご結婚おめでとう
- 10……歴史を閉じた護國中学校 大津町外1ヶ村学校組合の解放 人事異動
- 11……商工青年会議所誕生 福祉年金 日通よりの贈物
- 12……集団登校に思う 若草学園だより

# 四月十五日は県会議員選挙

きれいな選挙で きれいな町つくり

明るく正しい選挙でのぞみましょう

任期満了による県議会議員の一般選舉が次のとおり執

行されることとなりました。

一、期 日 四月十五日午前七時から午後六時まで

一、選舉資格 ①選舉人名簿登録者昭和四十一年九月

三十日、昭和四十一年十一月一日、昭和四十二年三

月三十日に確定の選舉人名簿に登録されている者

②転入者で三月一日までに登録の申出をした者は、

昭和四十一年十一月三十日以前から引き続き三ヶ月以

上大津町に居住している者で当時の名簿に登録され



## 第一回大津町議会定例会開催

### 二、予算関係（四十二年度）

- ①一般会計三億四千八百五万七千円（原案可決）
- ②水道特別会計一千五百四万五千円（原案可決）
- ③国民健康保険特別会計

### 事業勘定 八千七百二拾六万九千円（原案可決）

### 直診勘定 六百四拾六万三千円（原案可決）

- ④ブルドーザ特別会計 二百六拾一万九千円（原案可決）

### 三月十一～十三日 建設委員会（現地調査及び議案の審議）

### 三月十四日、十五日 総務文教委員会（現地調査及び議案の審議）

会期最終日の十六日は一般質問のあと委員長報告が行われ、討論採決に入り全議案を原案通り可決、閉会いたしました。

本定例会は四十二年度大津町一般会計予算並びに特別会計予算（三件）の重要な条件を含む予算町議会であり主なものをお紹介しますと次の通りです。

一、人事關係 大津町固定資産評価査定委員会委員

守田 道近 殿

-(3)-

ことしの

大津町農林商工  
行政のあらまし



購入したもの。

(2) その他の畜産振興事業

④種牡牛(和牛)購入助成事業

⑤畜産講習講話会

⑥乳牛事故防止対策事業

⑦草地改良管理事業

⑧家畜防疫事業

養蚕

農政面では、「新くまもと米作り運動」にもとづく米作りを一段と強化すると共に、畑作振興を重点に、養蚕、煙草、栗、落花生などと共に、畜産振興上大切な事の出来ない自給飼料の増産など、土地勞働の生産性を極力高めよう計画をしておりますので、充分に御協力下さいますようお願い致します。

米作り

史空前の生産量であった四十一年度、どうながら、國內における米不足は尚大量の輸入米が必要とされております。当町においても、前年の米作り運動に引き続き、左記事業を計画推進したいと思います。

①水稲航空防除事業(全水田)

畜産

四十一年度では、和牛、乳牛はかなりの伸びが示されていますが、これは、全国的な肉牛不足による値上がりと共に、乳価の値上がりなどによるものと思われます。しかし、本町の畜産は、相当の伝統を有しながらも、近代農業としての企業性がとほしく、一、二頭飼いが多いと思われます。

自給飼料の増産と共に、多頭化飼育を普及し、合理的な企業化はからなければならないと思います。

尚年度事業としては、防疫対策に万全を期すると共に、前年同様、優良畜産の購入助成事業を計画しております。

②和牛

四十三年一月三十一日現在生後三十六ヶ月以内のもので、一級登録以上のものを購入したもの。

③乳牛

四十三年一月三十一日現在生後三十六ヶ月以内のもので、保証血統登録以上のものを

山麓畠地帯の生産業として、県内でも有数の主産地を形成しつつあり、特に、本町で奨励している集団畜園が四十一年度より本格的に各地で達成されていることは當町養蚕振興のため、心強いものがあります。

尚、本年度も左のような施策を通じ奨励して行きます。

①桑園集約化育成事業

②省力養蚕近代化施設助成事業

引続き落葉果樹の中、栗を奨励して行きます。

四十一年度には、すでに、反当五万円以上の収入を挙げた栽培農家もかなりたとうです。将来、増産により価格も多少の下落は覚悟しなくてはなりませんが、現在専門家の見通しでは、反当收入五万円を下廻る事はないようありますので、更に、本年も前年同様、防除を重点に、肥培管理の指導事業を強化して行きたいと思います。

事業としては

③栗の新種助成(10アール以上のもの)

④肥培管理講習講話会

その他の事業

(1) 農業構造改善事業 前述のとおり、本年度は是非共

事業量を策定し、明四十三年度から実施することを目途として準備をして行く方針であります。

特に本年は、先般全國農業構造改善協議会に委託し専門家による同事業を行うためのコンサルタントを施行したので、それらの資料を加味し、関係機関とばかり、事業を推進して行くつもりでありますから

全農家の御協力をお願い致します。

⑤国土調査事業 第三年目事業として本年は陸内地区

## -(5)-

### 農業構造改善事業

#### 農業コンサルタント団来町

町の農業構造改善事業は、四十二

年度から実施するよう準備をすゝめていますが、事業量が不足し関係機関の認定をうける事ができないまゝ、残念ながら次年度に見送らなくてはならないような羽目になつております。

ところでこの事業は、四十五年度をもつて終了することになつており是が非でも四十三年度から実施する計画の認定を受けなければ事業が出来ないようになるわけです。

町ではそのため四十二年度中に是非とも準備を完へしたいと思つておりますが、このほど県のあつせんにより全国農業構造改善協議会に依頼し専門家で構成されたコンサルタント団による当町の農業コンサルタントを実施しました。中間検討会での専門家の報告では

(1) 利水、上井手、下井手の余剰水を畑地かんがいに利用する問題

(2) 畜産

① 大部分は一、二頭飼いである。今後の畜産は多頭化により合理的な企業となるようすべきである。

② 育肥管理を充分に自給飼料の増産と合せ、高度の利用が行われるべくすべきである。

③ 養蚕 当町の養蚕は有望であるが、先進地とくらべると生産性が劣っている。

の残り地区と森、吹田、大林まで行います。

③ その他主なる事業 天災融資利子補給事業、合併農

協育成事業、たばこ共同育苗圃施設助成事業

林業事業 町有林五〇〇ヘクタールの管理と共に、林道整備及び民

有林育成指導を強化する。

① 町有林造成 二ヘクタール

② 幼令林の管理下刈一六四ヘクタール

③ 林道整備二ヘクタール

④ 觀光施設事業

⑤ つづじ祭助成事業

⑥ 森林害虫駆除事業等

商工業の振興

商工業の振興をはかるため、中小企業育成に重点を指向する。主なる事業としては

① 店舗改装利子補給事業

② 商工会助成事業

③ 観光施設事業

④ つづじ祭助成事業

(4) 経営作物

① 今後水稻はあらゆる点から集團栽培をすべきである

② 煙草では作物の数が雑多である。できるだけ専門化すべきである

以上のような中間報告がありました。

前に述べましたように今年はぎりぎりの準備期間でありますので、これらコンサルタント団の意見などを参考として、改めて本町の農業構造改善事業の進路を定めたい

と思いまますので、全農家の協力を願つてやみません。

### 優良牛馬の購入補助検査結果

家畜の品質改良のため次の通り検査いたしましたので結果をお知らせします。

一、受検頭数 一四頭 ①肉用牛七九頭

一、検査合格頭數八八頭 檢査不格頭數二六頭

一、検査合格級等級別 ①乳用牛 三四頭 ③種馬 一頭

B級 五一頭 ①肉用牛中野米太郎以下三六頭

②乳用牛高木保美以下六頭 檢査不格頭數二六頭

③種馬村山栄一頭

以上検査の結果乳牛においては特に資質ともに飼養管理が不充分であった旨検査員から注意があつたので今後は充分注意されるよう御願いします。

## 豚コレラ予防注射

### 五月より集合注射で

- (6) -

子豚の豚コレラ予防注射は、月二回希望飼養者を巡回して実施していましたが防疫についての理解により毎月増加し、三月には六〇〇頭を越える数字となりました。今後益々増加する傾向にありますので関係者協議の結果集合注射を実施することに決定いたしましたのでご協力下さい。

期 日 每月九日及び二十二日

当日が休日の場合は翌日

農協本所 午前九時～九時四十分

ヶ陣内支所 午一〇時～一二時

森民館前 午後一時～一時三十分

農協護川支所 午二時～二時三十分

ヶ矢護川タク 午三時～三時三十分

ヶ平真城タク 四時～四時三十分

希望者は從前通り役場又は農協へ申込んで下さい。

右期日、時間及び場所以外は絶対実施されませんので協力方重ねてお願いします。



## 春に多い山火事

### 煙草をつけよう

乾燥期を迎へ、山火事の多い季節になりました。植林原野等での火事の取り扱いに注意しましょう。

登山、ピクニックも春先に多い行事です。煙草の吸がらぬはんなど特に注意して下さい。山林は、一朝にして大きくなるものではありません。先人達の粒々たる汗の結晶であって、国家的にも大きな資源であります。特に今年は異状乾燥が続くような予報がでています。

これらの害虫が発生したら早速役場経済課に連絡していただきます。駆除の方法あるいは処置等を指導します。

## 警 告 一 害 虫(アメリカシロヒトリ)発生一

### (1) アメリカシロヒトリ

小さな白いガの一種でサクラ、プラタナスなどの街路樹、庭木をはじめクリ、ナンなどの農作物まで手あたりしやすい食い荒らす雑食性の害虫です。

この虫は戦後アメリカより日本に侵入し、たちまち関東地方一帯にひろがり、しばらく下火になりましたが四十年頃より被害地域が拡大され関東、北陸、関西など十六都府県にわたっています。

九州、四国にはまだ侵入していないようですがいつはいつてくるかわかりません。

### (2) 害虫の生活史

卵から成虫までの時期を一年に二回くりかえします。このうちもつと目につきやすいのは葉をさかんに食荒らす幼虫期です。第一回目は六月初旬から七月月中旬まで、第二回目は虫の数もふえてときには農作物にまで害が及ぶことがあります。

成虫の寿命は五、十日前後といわれていますがその間に交尾して一匹のメスが数千個の卵を産みます。卵は主として葉の裏にまとめて産されます。卵からかえた小さな幼虫は集団を作りあまり移動せずに葉を食べはじめますが大きくなるとちりぢりになつて單独で葉を食べるようになります。

### (3) 加害植物

極端な雜食性のこん虫で樹木、野菜、各種の雜草等広い範囲の植物をたべて育つことができます。

これらの中の植物の葉を食いつくしたら周辺のいろいろな植物に移動して加害します。このような状態になれば周辺の植物は手あたり次第食べますのでおそらく害虫です。もし発見されましたら早期に駆除をしますと防除も簡単に出来ますがこれが拡大されると一寸やつかいになってしまいます。

## ・もつと親子の話し合いを

### 「家庭の日」座談会

雨にもメゲズ風にもマケズ

勤労少年激励会

「家庭の日」座談会が県町関係者、両親、高、中、小男

女生徒、一般参加者など四十人が町内各地から出席

中央公民館で行なわれた。

石原勉先生の司会、波田野県婦連会長、櫻越県婦人兒童

課長、小原県社会教育主事の助言で

①休日に家庭の人たちはどんな生活をしているか。

②「家庭の日」はなぜ必要か

③「家庭の日」にどんなことを実践したか

④親子それぞれの立場からなにを望むか

について熱心に話し合つた。

みんな家族揃つて話し合うことのできる場を持つとい

ふ意欲はあるが現状は、親子の希望が平行線をたどつて

るようだ。毎月第一日曜日に決められている「家庭の日」

については、農家は農休日と一緒にしてほし又PRの

不足せんとうしていない等の発言もあつた

町では広報や社協会報を通じてPRにとどめているが合

志祐助事務局長より「映画、座談会等の耳からの広報に

も努めたい」との発言があつた。

また子ども達の意見の中には

遊び相手になつてもらいたい。話し出せる家庭気を作つ

てほしい。時々は学校にも顔を出して子供を理解してほしい。

高校生では大人の考え方をおしきれない子供の悩

みを充分に聞いてほしい。そして両親であると共によき

助言者であつてほしい等が目立つた。

一方親の希望は、健康で明るく強く正しく育つてほしい

が第一、良いことは進んでやつてもいい。又その日

の出来事をよく話してもらいたい等……

「話題と共に点」を見出すよう申合せて散会した。

社会は家庭の集りである。ただ一つの家庭でも故障がある

つてはいけない。私たちは自分の家庭をみんなでふり返

つてみる必要がないだらうか。

「家庭の日」を実践し充実させねばならないと思ふ

第一回曜日は、「あわせをみんなで築く家庭の日」

どんなに冷い朝もはげしい雨の日にも欠かさず配達さ

れる新聞は、大半少年、少女の手によって私達の家庭に届けられています。

町の社会福祉協議会はこうして勉強しながら新聞や牛乳ヤクルトなどを配達したり、店員などをしている学生を励ます会を今年も三月十二日に開きました。

中央公民館に約七十名の少年、少女が集り坂本会長から日頃の労苦をねぎらい、「社会に役立つ人間になるためにも、今日の苦しみに負けないで頑張つてほしい。働く事は尊いものであるとの励ましの挨拶のあと菊池事務所の吉戸先生より「若者よ大志を抱け」の講話がありました

そのあと播磨児童副部会長の司会で座談会につり次のような少年少女の声が聞かれました

仕事をしていく苦しいこと嫌なことは……  
①新聞受けがなくて困る 30%  
②放し飼いの犬がほえて困る 40%  
(かみつかれた人 六人)  
仕事をして嬉しかったときは……  
①お金をもつたとき  
警察署松永次長より「交通事故にくれぐれも注意して元気に頑張つてほしい」との励しの言葉で座談会を終え婦人や母子会のおかあさんのが心こめて作つて下さったかしわめしや豆腐汁をみんなで仲良く満腹し、映画観賞で楽しい一日を過りました。

## 農地国債を担保に事業資金を貸付

この国債を担保に最高一人当一〇万円、年利六分、貸付期間五年以内で貸付が行なれます。この資金は事業資金に限定されています。

また生活保護を受けている者は、保護費は受けていません

が苦しく生活に困窮され保護を要する状態に陥る恐れのある方については国債買上が出来ます。

詳細については農業委員会にお尋ね下さい。



平川に

## 一 宇保育園落成

平川と矢護川地区にはこれまで保育園や幼稚園がないため

飛騨期には季節保育所が開設されましたが児童福祉に

関心を持つ有志の人達が常設保育所の開設を思つたら昨年

から建設をすすめました

がこの程地元の強力な支援により待望の保育園が落成しました。

建物は児童の保育環境に最も優れた旧平川小学校跡に建てられこの運営はこの地方の人達による社会福祉法人宇会

によって進められることになりますが厚生省の認可を得

つて七月頃には開園の運びとなる予定で、労働力が不足し保育に欠けるこの地方の児童のためには最も有益な施設としてその開園が待たれていますが建設工事費三百三

十万円中町補助六十万円を除き二百七十万円は雑志家及びこの地方の人達の寄附金によつて建設されたもので、この間に於ける理事者のご労苦がしのばれます。

今後の運営費は保育料を除きすべて國、県、町より補助金が交付されますかこの地方の子ども達の上に一層のしあわせが高まることが第一です。

住いや街の大掃除  
春の一斉清潔運動

これから亦痢などの伝染病の発生が多くなる季節になります。清潔で快適な暮らしをするには生活環境をきれいにすることが第一です。

町ではきれいな環境づくりをするために「春の一斉清潔運動」を実施することにしました

一、家庭内外の大掃除を四月中に部落一齊に実施のこと

完了したら衛生係に報告して下さい。

保健所の係員と衛生係で検査に廻ります

二、公民館など部落集会場の大掃除を実施のこと

三、便所や下水溜のくみ取りを実施のこと

四、下水溝の大掃除を実施のこと

尚大掃除が済んだら消毒薬又は殺虫剤の散布をして疫病の発生を予防しましょう

## 高砂会の花いつぱい運動

中陣内老人クラブ高砂会は花一盆運動と史蹟保存をかね板鶴一帯につづじの苗木を植えつけました

板鶴は東に阿蘇の連峰を西に金峰山を眺めるに絶佳の地

で普仏法大師がここに立止り阿蘇の眺めにうつとりとし

て持つていた極の杖をつぎ忘れその後この桜が大樹となりこの周辺を板鶴となづけられたと言い伝えられています。

高砂会は板鶴の荒落をみかねて雑木雜草を取り除き開闢整地した後つづじの苗木を植えつけましたがおとしよりの慰安の場として又部落のいこいの場としてきれいな花を咲かせてくれることでしよう

高砂会の皆さんありがとうございます

旧 金鶴勳章年金  
受給者に一時金支給

次の各号に該当する人に一時金十萬円が支給されます、

日清戦争から満洲事変までの武功により、金鶴勳章を授与され、昭和二十年末まで金鶴勳章年金を支給されていた人(支那事変の武功により金鶴勳章を授与された人は除かれます)

ヨ、昭和三十八年四月一日に日本の国籍を有する人

ハ、昭和二十一年以降昭和三十八年三月三十一日までの間に、三年をこえる懲役又は禁錮以上の刑に処せられたことのない人

一、該当する人が、一時金を請求しないで死亡したときは、その人の相続人が一時金を請求することが出来ます。詳細は役場福祉係まで

# 善意

老人ホームを  
問



三月

亡父牛三郎殿の香典返し  
九〇〇円小西仁、福地殿  
旭町

捨得金保管期間満了により大津署から交付金  
五、〇〇〇円野中芳夫、治子殿 室一

結婚祝の返礼として  
二十日

二〇〇円国岡英一殿 中禪内

長女清子殿出生オギヤー献金  
一〇〇円橋本範行殿 岩坂

長女優子殿出生オギヤー献金  
二〇〇円西岡栄一殿 下中

二女美春殿出生オギヤー献金  
一〇、〇〇〇円藤本鶴次殿 本町一

亡孫晶子殿香典返し  
一〇〇円坂本ミサオ殿 真木

次男重則殿出生オギヤー献金  
二八日

一〇、〇〇〇円藤本鶴次殿 本町一

亡孫晶子殿香典返し  
二九日

一〇〇円坂本ミサオ殿 真木

次男重則殿出生オギヤー献金  
三月

一〇、〇〇〇円坂本ミサオ殿 真木

亡孫晶子殿香典返し  
四月

一〇、〇〇〇円坂本ミサオ殿 真木

中学生連祭奉事ギ殿から血液三月一日セントラル献血  
預託 O型四〇〇cc

## 大津善意銀行



### ご結婚おめでとう

町長よりのお祝文が贈られる

- 一(9)一
- 四日 澄田地区婦人会長上村ミチ子様外八名  
モチ三八二ヶ、漬物二八K
  - 六日 内牧老人会長中野嘉平次様外十一名
  - 七日 金一、〇〇〇円モチ多數
  - 七日 引水坂本駿子様認定數
  - 十二日 早稻田大学学生七名 落語
  - 十六日 外牧地区婦人会長坂本ちえ子様外三名
  - 金二、〇〇〇円
  - 二三日 錦野婦人会長内田みさえ様外十二名葉子二八袋
  - 二三日 内牧婦人会長中野さだめ様外四十名
  - 玉子一〇ヶ
  - 平川婦人会長古庄チサト様外十二名
  - 一日 一〇〇円清水和明殿 松吉園
  - 五日 玉子一七五ヶ醤油の味二、五K
  - 二八日 九州電力大蔵営業所長島津久隆様
  - 四日 三、〇〇〇円齋田進助殿 後迫住宅  
すだれ機一本
  - 七日 上瀬二丁目日本誠一様雑誌多數
  - 七日 一〇〇円吉田和夫・静岡県島田市向島町
  - 七日 一男晋殿出生オギヤー献金
  - 十四日 五、〇〇〇円三浦鶴平殿 多々良
  - 十四日 亡妻キヨメ殿の香典返し
  - 一〇、〇〇〇円長田賀寅貴殿 中禪内
  - 十五日 亡長女啓子殿の香典返し
  - 一〇〇円大保康幸殿 袋小路
  - 十五日 捨得金保管期間満了により大津署から委付金
  - 十七日 五、〇〇〇円荒木正一殿 平川

新らしい言葉の字を贈呈することになりました。  
これは新婚されたお二人の門出を祝福し立派な家庭を築いていたいことを祈念する意味とあわせて戸籍制度に対する理解を深めていただきのものです。  
この祝文は思い出の記念として写真アルバムの第一頁にはついただければ幸です。

## 歴史を閉じた護川中学校

### 大津中学校に統合

護川中学校は町村合併後は大津町外一ヶ村(旭志村)学校組合で運営されその後三十六年三月旭志村内の生徒が旭志中学校に吸収合併され、大津町立となり、矢護川、護川両小学校区の中学校として、その使命を果してまいりました。

以来、生徒數数学級数が減少し、同地区的方々の理解と

協力によって、三月三十一日をもつて発展的に閉校し、四月一日より大津中学校に統合されることになりました。

尚同地区生徒の登校のために、スクールバスが更に一台購入され、朝夕各二回の運行を行います。従つて平川、矢護川、真木方面に一台、朝夕各三回の運行とともに、北部地区にはスクールバスが二台配属され、登校の便をはかることになった訳であります。

スクールバスの運行時間は右記の通りです。

#### ①乗車区分

##### 1号車(定員60人)

- A便 護川(3年全)45人+矢護川(2年)13人=58人
- B便 護川(1年全)37人+護川(2年)17人=54人
- C便 平川(1.2年男女)55人

##### 2号車(定員73人)

- D便 真木(123年全)41人+矢護川(3年全)13人+矢護川(2年男)15人=69人
- E便 矢護川(1年全)22人+矢護川(2年女)18人+平川(全)27人=67人

#### (2)運行時間

##### 朝 1号車 A便 小林(中島商店)7.00～日吉神社7.15

- |    |    |       |    |      |
|----|----|-------|----|------|
| B便 | タ  | 7.30～ | タ  | 7.45 |
| C便 | 平川 | 8.00～ | 学校 | 8.20 |

##### 2号車 D便 真木 7.10～日吉神社7.40

- |    |     |       |    |      |
|----|-----|-------|----|------|
| E便 | 矢護川 | 7.55～ | 学校 | 8.20 |
|----|-----|-------|----|------|

##### 夕 1号車 A便 学校 4.00～小林 4.20

- |    |   |        |      |
|----|---|--------|------|
| B便 | タ | 4.40～タ | 5.00 |
|----|---|--------|------|

##### 2号車 D便 タ 4.00～真木 4.40

- |    |   |          |      |
|----|---|----------|------|
| E便 | タ | 5.10～矢護川 | 5.30 |
| C便 | タ | 5.50～平川  | 6.10 |

#### 土曜日午後

##### 1号車 A便 学校 12.30～小林 12.50

- |    |   |        |      |
|----|---|--------|------|
| B便 | タ | 1.10～タ | 1.30 |
|----|---|--------|------|

##### 2号車 D便 タ 12.30～真木 1.10

- |    |   |          |      |
|----|---|----------|------|
| E便 | タ | 1.40～矢護川 | 2.00 |
| C便 | タ | 2.30～平川  | 2.50 |

### 大津町外一ヶ村(旭志村) 学校組合の解散

三月三十一日

町村合併以来、護川小学校は大津町外一ヶ村(旭志村)学校組合として運営してまいりましたが、旭志村における学校組合の進捗で三月三十一日をもって、この学校組合は解散することになりました。解散後における処置としては大津町立護川小学校が設置され、旧護川中学校跡に移転し、四月一日以降運営を開始します。

旭志村関係では、新校舎建設の都合上四十二年度一年間は旭志小学校護川分室としてそのまま残存し、四十三年四月以降新校舎移転、その後学校組合財産は処分せられることになりました。

藤本正人	大津中学校	建設計課
福居珠子	若草学園保母	採用
高野雅子	瀬田幼稚園教諭	旧
大津保育園保母	大津幼稚園助教諭	
大津中学校		

## 商工青年会議所誕生

大津町に商工青年会議所が誕生し活動をはじめました。経済、文化、社会等に関する諸問題を調査研究するとともに会員の親睦、人格知識の向上、心身の鍛錬、社会奉仕事業等を行い、関係諸団体と提携して地域社会の開発を促進することを目的に発足したものです。

この目的を達成するため各専門委員会によつて事業を行つています。(総務委員会、広報委員会、LT委員会、経済動委員会、奉仕委員会、友情委員会)

友情委員会では町民皆体力つくり推進運動の基礎つくりに、全会員参加のもと、三日一日より日吉神社境内に於て、六時半より七時迄早起トレーニング(体操)を実施しております。

このトレーニングは会の総意により、町民運動に発展するよう続ける方針です。

町民の皆さん、すべての幸せに通じる体力つくりに、気軽に参加して下さい。これ併行して町民地区対抗ソフトボール大会を開催することになつております。

トレーニングの詳細については、

友情委員長衛藤彰一(電話四一二二)

(会議所広報委員会)

## 福祉年金 定時届をすまして下さい

福祉年金(老令、母子、障害)を貰つている人は毎年六月三十日まで県知事に定時届を提出することになつています。そこで町では、次の日程により各部落に出向き受けをしますので、必ず届出で下さい。この届けされないと、四十二年度分の支給はあつまわになります。またこれ迄所得制限額以上の理由で、全額支給停止になつて、貰えなかつた方も、法律の改正で支給されるようになるかも分りませんので一応届出をして下さい。

一、届持つくるもの 印かん(証書に押して

あるもの)と国民年金証書

二、届に来る人は、家族の事情に詳しい方

年金係

42年度福祉年金定時届日程表

月日	時間	場所	該当地区
5月15日	9.30~11.00	内牧公民館	内牧
ク	1.00~2.30	外牧	外牧
ク	3.30~4.30	吹田	吹田
ク		瀬田	瀬田
16日	9.30~11.00	錦野	錦野
ク	1.00~3.00	大林	大林
17日	9.30~1.00	森	森
ク	1.00~4.00	中陣内	中陣内
ク	1.00~2.00	中島	中島
18日	9.30~10.00	新	新
ク	1.00~11.30	灰塚	灰塚
ク	1.00~2.00	下町	下町
ク	3.00~4.00	町	町
19日	9.00~11.30	中央	中央
ク	1.00~4.00	高尾野	高尾野
20日	9.30~11.00	高尾野	高尾野
22日	9.30~4.00	中央川	中央川
23日	9.00~11.30	平川	平川
ク	1.00~4.00	引水	引水
24日	9.30~11.00	真城	真城
ク	1.00~2.00	上中公民館	上中公民館
25日	9.30~12.00	矢澤川小学校	矢澤川小学校
ク	9.30~12.00	杉木公民館	杉木公民館
26日	9.00~11.00	中央	中央

日通から今年度入学の新一年生全員に対し、「安全交通」のテキストを配布していただきました。たくさんの方の挿画がはいついて、わかり易く編集されておりまして、ご家庭でお子さまと一緒に、よく読んできかせてください。

日通の方通に心からお礼を申上げましょ。

## 日本通運よりの贈物



一 安全交通  
「集団登校」に思う



六年 小西恵子

近所のお友だちどうしが、毎日、きめられた時刻に、きめられた場所に集まつて、規律正しく安全に登校しようと、いう目的で、わたくしたちの学校では、去年の六月から集団登校をはじめました。

始めはいろいろめんどなことや、むずかしいこともありましたが、右手を上げて、道路をよこぎることも

どうにかできだしたころ、警察の人があらわれ、黄色に文字のはいった交通安全旗と、白線の二本入つた緑のわんちゃん、班長全員にくださいました。

黄色い旗には「安全通学」、わんちゃんは、「文」の字がはいつっています。

集団登校を始めてから、登校中の事 故は、まだ一度もありません。

一年生の子は初めてのうちは、一人で

道路へとびだしたり、うろうろしたり、よそをみたりしてゆだんができる、けんかするときもあつて大へんこまりました。

朝は特に車が多いので、班長のわた

しはそれこそ責任重大です。

一番こまるのは、横断歩道で旗を出

して、自動車がとまつくれないときです。この間も、大通りでみんなが横きつている中をわかるようにして、小型の自動車がとまらずに通りぬけました。わたしはびっくりして、すぐあとで「大人のくせに交通の規則も知らないのか」と、はらがたつきました。横断歩道でとまらない車が多いのであります。さかなを積んだ大車やいろいろの荷物を積んだトラックにひどい人がいます。

「早くいかんか、こらー」と逆にどなつたりする人がいます。タクシーやバスの運転手さんは、大体いつまでも止まつてくれます。わたしたちもきままりを守つていません。

だから、運転手の人も、こちらが旗を出したら、オートバイも自動車もみんなとまつてくれるよう、そればかりを願つています。

御来園いただき御

本、庭園照明器一基

芳情こもる数々の贈物誠に有難うございました

月尾氏堅木一本  
坂本保雄氏添柑苗木二五本

さいました 岩坂媛人会長外一九名

新村媛人会三〇名  
高尾野母親学級三〇名

陣内小学校二年生代表五名(弓上田先生)  
桝部媛人会員二五名

九電大津営業所長殿電気記念日楽やき釜一基、吉野桜六  
月尾氏堅木一本

大津広報 每月一回発行通巻一九三号 昭和四十二年四月発行